

教科内容学に基づく教員養成のための教科内容構成の開発

日本教科内容学会 編

本書は、日本教科内容学会のプロジェクト研究「教員養成の教科内容構成の開発」(5年計画)の成果をまとめたものです。教科の認識論から教科内容構成を開発し、教員養成で求められている教科内容構成とシラバスを提案(10教科)しています。これは、現在急務となっている教科専門と教科教育を関連させた授業創出の設計図にもなります。

■目次

序章	わが国の教員養成における教科専門の背景と課題
第一部	教員養成における教科内容構成の研究
第1章	教員養成における教科内容学研究の歴史
第2章	教員養成における教科内容構成開発の原理
第3章	全教科を俯瞰した教科内容の体系性
第二部	教科内容構成開発の具体(小学校・中学校・教職大学院のシラバスと授業実践展開例)
第1章	数学／
第2章	理科／
第3章	音楽／
第4章	美術／
第5章	国語
第6章	英語／
第7章	社会／
第8章	技術／
第9章	家庭／
第10章	体育
第三部	教科内容構成の観点からの学習指導要領の検討
	各教科の教科内容構成の観点からの学習指導要領の検討
終章	教員養成における教科内容構成開発研究の意義と展望
付録	表2-1 教科内容の体系／表2-2 仮説1～仮説6.教科内容構成の開発の具体／表2-3 仮説7.教科内容構成の創出による教科専門の授業実践／表2-4 教科内容構成の観点からの学習指導要領の検討

【執筆者】

西園芳信(鳴門教育大学名誉教授) 浪川幸彦(相山女学園大学客員教授) 下里俊行(上越教育大学教授) 松岡隆(四天王寺大学教授) 佐藤勝幸・胸組虎胤(鳴門教育大学教授) 中島卓郎(信州大学教授) 新井知生(島根大学名誉教授) 村井万里子(鳴門教育大学教授) 松宮新吾(追手門学院大学教授) 菊地章(鳴門教育大学名誉教授) 平田道憲(広島大学名誉教授) 鈴木明子(広島大学教授) 富永美穂子(広島大学准教授) 広島大学人間生活教育学講座／荒木秀夫(徳島大学名誉教授) 綿引勝美((鳴門教育大学名誉教授) 松井敦典(鳴門教育大学教授)

B5判 282頁 定価 3300円(本体価格3000円+税)



あいら出版 〒600-8436 京都市下京区室町松原下る

元両替町259番1 ベラジオ五条烏丸305

Tel & Fax 075-344-4505 <http://airpub.jp/>

ご注文は近くの書店、あるいは直接当社まで。